

邢 炜 周英杰 主编

小儿 皮肤病防治

XIAOER
PIFUBING
FANGZHI



金盾出版社

小儿皮肤病防治

主 编

邢 炳 周英杰

编著者

(以姓氏笔画为序)

邢 炳 李 军 张宏欣

周 丹 周英杰 程明涛

金 盾 出 版 社

内 容 提 要

本书介绍了小儿皮肤病的防治及护理特点,包括200余种小儿常见皮肤病的诊断要点、鉴别诊断、防治方法及注意事项,附录中还介绍了小儿皮肤病的常用内用药、外用药及各种皮肤病的用药选择。内容新颖丰富,通俗易懂,科学实用,可供患儿家长和基层医务工作者阅读。

图书在版编目(CIP)数据

小儿皮肤病防治/邢炜,周英杰主编. —北京:金盾出版社,2000. 6

ISBN 7-5082-1170-7

I. 小… II. ①邢…②周… III. 小儿疾病:皮肤病-防治
IV. R751

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 12112 号

金盾出版社出版、总发行

北京太平路 5 号(地铁万寿路站往南)

邮政编码:100036 电话:68214039 68218137

传真:68276683 电挂:0234

封面印刷:北京印刷一厂

正文印刷:北京 3209 工厂

各地新华书店经销

开本:787×1092 1/32 印张:8 字数:176 千字

2000 年 9 月第 1 版第 2 次印刷

印数:11001—26000 册 定价:9.50 元

(凡购买金盾出版社的图书,如有缺页、
倒页、脱页者,本社发行部负责调换)

前　　言

小儿皮肤及皮下组织的解剖、生理与成人不同。小儿皮肤病的病种，发生、发展及预后，临床表现和防治方法等都有一定的特点。

小儿皮肤病是儿科最多见的疾病之一。它可能是原发的，也可能是其它疾病在皮肤上的反应。不少是先天遗传性疾病，目前对先天遗传性疾病尚无有效治疗方法，有的出生时夭折，有的终生难以治愈，严重影响小儿身心健康，对此必须予以高度重视。

许多小儿皮肤病完全可以预防，即使患病也可以治愈。只要家长了解小儿皮肤病的发病原因及预防知识，进行合理的防治就可以保证小儿健康成长。

本书共分十八章，全面介绍了小儿细菌性皮肤病、病毒性皮肤病、真菌性皮肤病、动物性皮肤病、物理性皮肤病、营养内分泌代谢性皮肤病、先天性皮肤病、变态反应性皮肤病及其它皮肤病的临床表现、诊断要点、防治方法和注意事项，并在附录中介绍了小儿皮肤病的内用药、外用药及常用药物处方组成，便于读者查阅。

我们相信，随着社会的进步，科学的发展，广大家长对小儿皮肤病防治知识的普及，小儿皮肤病的发生将会不断减少。希望本书能对广大读者有所帮助。由于我们水平有限，书中错误和不当之处在所难免，恳请广大读者和同行予以批评指正。

作　　者

2000.1

10月3日

目 录

第一章 小儿的皮肤和皮下组织	(1)
第一节 小儿皮肤的解剖特点	(1)
第二节 小儿皮肤的生理特点	(2)
第三节 小儿皮肤的临床特点	(2)
第四节 小儿皮肤的检查特点	(3)
第五节 小儿皮下组织的检查特点	(4)
第二章 小儿皮肤病防治及护理特点	(5)
第一节 小儿皮肤病的常见原因	(5)
第二节 小儿皮肤病的常见表现	(6)
第三节 小儿皮肤病的诊断特点	(7)
第四节 小儿全身各部常见的皮肤病	(8)
第五节 小儿皮肤的保健特点	(9)
第六节 小儿皮肤病的预防特点	(9)
第七节 小儿皮肤病的治疗特点	(10)
第八节 小儿皮肤病的护理特点	(11)
第三章 细菌性皮肤病	(12)
第一节 脓疱疮(黄水疮)	(12)
第二节 毛囊炎	(15)
第三节 疣与疣病	(15)
第四节 新生儿剥脱性皮炎	(17)
第五节 新生儿皮下脂肪坏死	(18)
第六节 新生儿皮下坏疽	(19)

第七节	痱疖	(20)
第八节	蜂窝织炎	(20)
第九节	丹毒	(21)
第十节	皮肤结核病	(22)
第四章	病毒性皮肤病	(26)
第一节	单纯疱疹	(26)
第二节	带状疱疹	(28)
第三节	手足口病	(29)
第四节	疣	(30)
第五节	传染性红斑	(33)
第六节	幼儿急疹	(34)
第七节	传染性单核细胞增多症	(35)
第八节	急性发热性皮肤粘膜淋巴结综合征(川崎病)	(36)
第九节	口蹄病(阿夫他热)	(37)
第十节	风疹	(37)
第十一节	水痘	(38)
第十二节	先天性风疹(先天性风疹综合征)	(40)
第十三节	小儿丘疹性肢端皮炎	(41)
第五章	真菌性皮肤病	(41)
第一节	头癣	(42)
第二节	体癣(环癣、钱癣)	(44)
第三节	股癣	(45)
第四节	手癣和足癣	(45)
第五节	耳癣	(47)
第六节	癣菌疹	(47)
第七节	念珠菌病	(48)

第八节	花斑癣(汗斑)	(50)
第九节	毛霉菌病	(51)
第六章	动物性皮肤病	(52)
第一节	疥疮(癞疥疮)	(52)
第二节	头虱病	(53)
第三节	蚤叮咬	(54)
第四节	臭虫叮咬	(55)
第五节	蚊子叮咬	(55)
第六节	蜂螫伤	(56)
第七节	蜈蚣螫伤	(57)
第八节	蝎螫伤	(58)
第九节	螨虫皮炎	(59)
第十节	毒蛇咬伤	(59)
第十一节	毒蜘蛛螫伤	(61)
第十二节	水蛭咬伤	(62)
第十三节	海蜇(水母)皮炎	(62)
第十四节	桑毛虫皮炎	(63)
第十五节	刺毛虫皮炎	(64)
第七章	物理性皮肤病	(64)
第一节	日光白斑	(65)
第二节	日晒伤(晒斑)	(65)
第三节	多形性日光疹	(66)
第四节	痱子(汗疹或红粟疹)	(67)
第五节	冻疮	(68)
第六节	痘疮样水疱病	(69)
第七节	摩擦性苔藓样疹	(69)
第八节	新生儿冻伤	(70)

第九节	植物日光性皮炎(紫外线过敏性皮炎)	(71)
第十节	菠萝过敏症	(72)
第十一节	触电与雷击	(73)
第八章	营养内分泌代谢性皮肤病	(74)
第一节	营养不良性水肿(低蛋白血症)	(74)
第二节	维生素A缺乏病	(76)
第三节	维生素B ₁ 缺乏病(脚气病).....	(77)
第四节	核黄素缺乏病	(78)
第五节	烟酸缺乏病(癞皮病、糙皮病、培拉格病) ...	(79)
第六节	维生素B ₆ 缺乏病.....	(80)
第七节	叶酸缺乏病	(81)
第八节	坏血病	(82)
第九节	维生素E缺乏病	(84)
第十节	铜缺乏病	(84)
第十一节	锌缺乏病	(85)
第十二节	肥胖病(单纯性肥胖)	(86)
第十三节	粘液性水肿	(88)
第十四节	皮质醇增多症(库欣综合征)	(89)
第十五节	幼年性黄瘤病(痣样黄色内皮细胞瘤)	(90)
第十六节	新生儿硬肿症	(91)
第九章	先天性皮肤病	(92)
第一节	鱼鳞病(先天性鱼鳞癖)	(92)
第二节	白化病	(95)
第三节	皮肤松弛症	(96)
第四节	皮肤弹力过度症(爱唐综合征)	(96)
第五节	先天性大疱性表皮松解症	(97)

第六节	夏令水疱病	(98)
第七节	色素性荨麻疹	(99)
第八节	掌跖角化病	(100)
第九节	遗传性出血性毛细血管扩张	(101)
第十节	先天性淋巴水肿	(102)
第十一节	先天性外胚层发育不良症	(102)
第十二节	汗孔角化症	(103)
第十三节	着色性干皮病	(104)
第十四节	毛周围角化病	(105)
第十五节	毛囊角化病	(106)
第十六节	进行性对称性红斑角化病	(107)
第十七节	眼睑松垂(眼睑松解症)	(108)
第十八节	遗传性血管性水肿(家族性血管性水肿)	(108)
第十九节	肠病性肢端皮炎	(109)
第十章 变态反应性皮肤病		(110)
第一节	婴儿湿疹	(110)
第二节	儿童期湿疹	(114)
第三节	遗传过敏性皮炎(异位性皮炎)	(114)
第四节	接触性皮炎	(116)
第五节	药物性皮炎(药疹)	(117)
第六节	皮肤划痕症(人工荨麻疹)	(119)
第七节	褶烂(间擦疹、擦烂红斑)	(119)
第八节	尿布皮炎(臀红)	(120)
第九节	荨麻疹(风疹块)	(121)
第十节	血管性水肿	(123)
第十一节	丘疹性荨麻疹	(123)

第十二节	结节性红斑	(125)
第十一章	粘膜病	(126)
第一节	复发性口疮	(126)
第二节	剥脱性唇炎	(127)
第三节	腺性唇炎	(128)
第四节	口角炎	(129)
第五节	光线性唇炎	(130)
第六节	牙龈炎	(130)
第七节	卡他性口炎	(131)
第八节	细菌感染性口炎	(132)
第九节	疱疹性口炎	(133)
第十节	皱襞舌	(134)
第十一节	地图舌	(134)
第十二节	舌炎	(135)
第十三节	舌系带过短	(136)
第十四节	流涎症	(136)
第十五节	新生儿疱疹性口炎	(137)
第十六节	新生儿溃疡性口炎	(138)
第十七节	再发性化脓性腮腺炎	(139)
第十二章	皮肤附属器疾病	(140)
第一节	皮脂溢出	(140)
第二节	皮脂溢出性皮炎	(141)
第三节	新生儿皮脂溢出性皮炎	(142)
第四节	寻常性痤疮	(143)
第五节	毛发疾病	(144)
第六节	多毛症	(146)
第七节	秃发	(147)

第八节	症状性脱发	(148)
第九节	多汗病	(149)
第十节	汗疱症	(149)
第十一节	家族性无汗无痛症	(150)
第十二节	毛发颜色异常	(151)
第十三节	粟丘疹	(151)
第十四节	皮脂缺乏症	(152)
第十五节	小棘状毛瘤病	(153)
第十六节	剥脱性角质松解症	(153)
第十七节	鼻红粒病	(154)
第十八节	甲病	(154)
第十三章	色素障碍性皮肤病	(156)
第一节	雀斑	(156)
第二节	雀斑样痣	(157)
第三节	皮肤粘膜色素斑——胃肠道多发性息肉 综合征	(157)
第四节	色素痣	(158)
第五节	蓝痣	(160)
第六节	太田痣	(161)
第七节	伊藤痣	(162)
第八节	胎生青记(蒙古斑)	(162)
第九节	晕痣	(163)
第十节	白癜风	(163)
第十一节	色素失禁症	(165)
第十二节	斑驳病(图案状白皮病)	(165)
第十四章	红斑及红斑鳞屑性皮肤病	(166)
第一节	渗出性多形性红斑	(166)

第二节	儿童银屑病	(168)
第三节	白色糠疹	(170)
第四节	玫瑰糠疹	(171)
第五节	脱屑性红皮病	(172)
第六节	结节性脂膜炎	(173)
第七节	白斑	(173)
第八节	毛发红糠疹	(174)
第九节	新生儿毒性红斑	(175)
第十节	线状苔藓	(176)
第十一节	光泽苔藓	(177)
第十二节	小棘苔藓	(177)
第十三节	环形红斑	(178)
第十四节	结节性红斑	(179)
第十五章	疱疹性皮肤病	(180)
第一节	获得性大疱性表皮松解症	(180)
第二节	红斑性天疱疮	(181)
第三节	大疱性类天疱疮	(182)
第四节	中毒性表皮坏死性溶解症	(182)
第五节	家族性良性慢性天疱疮	(184)
第六节	疱疹性皮炎	(184)
第七节	疱疹性脓疱病	(185)
第八节	嗜酸性脓疱性毛囊炎	(186)
第九节	连续性肢端皮炎	(187)
第十六章	结缔组织病	(188)
第一节	红斑狼疮	(188)
第二节	皮肌炎	(191)
第三节	硬皮病	(192)

第四节	结节性多动脉炎	(193)
第五节	过敏性紫癜	(195)
第六节	眼口生殖器三联综合征(白塞病)	(197)
第七节	瑞特综合征(尿道、眼、关节综合征)	(198)
第八节	混合性结缔组织病	(199)
第十七章	免疫性皮肤病	(201)
第一节	慢性粘膜、皮肤念珠菌病	(201)
第二节	伴有共济失调和毛细血管扩张的免疫缺陷病	(202)
第三节	伴有血小板减少和湿疹的免疫缺陷病	(203)
第四节	遗传性血管神经性水肿	(204)
第五节	慢性肉芽肿病	(205)
第六节	伴短肢体侏儒的免疫缺陷病	(206)
第七节	先天性白细胞颗粒异常综合征	(206)
第十八章	皮肤肿瘤	(207)
第一节	血管瘤	(207)
第二节	淋巴管瘤	(209)
第三节	表皮样囊肿及皮样囊肿	(210)
第四节	脂肪瘤	(211)
第五节	三叉神经血管瘤	(212)
第六节	纤维瘤	(212)
第七节	神经纤维瘤	(213)
第八节	线状表皮痣	(213)
第九节	皮脂腺痣	(214)
第十节	痤疮样痣	(215)
第十一节	皮脂腺瘤	(216)
第十二节	汗管瘤	(216)

第十三节	钙化上皮瘤	(217)
第十四节	化脓性肉芽肿	(218)
第十五节	血管球瘤	(218)
第十六节	瘢痕疙瘩	(219)
第十七节	腮腺血管瘤	(220)
附表 1	小儿皮肤病内用药物	(221)
附表 2	小儿皮肤病外用药物	(230)
附表 3	小儿外用药物剂型	(235)
附表 4	各种皮肤病用药剂型的选择	(237)
附表 5	各种皮肤病药物的选择	(237)

第一章 小儿的皮肤和皮下组织

第一节 小儿皮肤的解剖特点

小儿皮肤分为表皮、真皮、皮下组织及附属器 4 部分。

1. 表皮 又分两层。

(1) 角质层：新生儿的角质层是皮肤的最表层，很薄且易脱落。

(2) 基底层：新生儿的基底层生长很快，以补充脱落的角质层。

2. 真皮 有稠密较粗的毛细血管网，所以小儿的皮肤多呈浅玫瑰色。

3. 皮下组织 由纤维组织和脂肪细胞组成，在出生时皮下脂肪已相当丰满。

4. 皮肤附属器 皮肤附属器是由表皮衍生而来，包括毛发、毛囊、皮脂腺、汗腺及指(趾)甲等。

(1) 毛发与毛囊：毛发又分长毛—头发，长而柔软；短毛—睫毛，短粗而硬；毳毛—分布全身，短细而软。毛囊是由表皮下陷而形成。

(2) 皮脂腺：以头皮、面部、前胸及肩胛间最多。新生儿头部皮脂分泌多，常堆积在头皮上形成乳痂。

(3) 汗腺：又分大小汗腺两种。大汗腺分布于腋窝、乳头、脐窝、肛门及生殖器周围；小汗腺分布全身。新生儿汗腺发育

不完善，不能很好适应外界温差的变化。

(4) 指(趾)甲：新生儿指(趾)甲均已达到指(趾)的末端，而早产儿则达不到指(趾)的末端。

第二节 小儿皮肤的生理特点

1. 保护作用 小儿皮肤是一个完整的屏障结构，像一套防御外衣保护深在的组织，并防止体液丢失。

2. 呼吸作用 主要用以排泄二氧化碳和水分。

3. 吸收作用 小儿皮肤具有较强的吸收和渗透作用，使用外用药物应注意吸收后引起的副作用。

4. 感觉作用 由皮肤来体现身体与外界间的相互作用，小儿的神经系统尚未完全发育，对外界适应能力较差。

5. 调节体温作用 小儿皮肤易于散热，皮肤调节功能不健全，极易着凉或发热。

6. 免疫作用 小儿皮肤具有形成抗体、酶类及维生素D的功能，这对小儿生长发育有重要作用。

第三节 小儿皮肤的临床特点

1. 小儿皮肤很薄，又有丰富的毛细血管网，轻微刺激即可出现生理性红斑。

2. 角化的上皮细胞大量脱落，即可形成生理性脱屑。

3. 新生儿皮脂溢出旺盛，可在头皮堆积形成乳痂。

4. 皮脂腺易阻塞，可在鼻翼、眉间或两颊出现粟粒疹。

5. 小儿表皮角质层薄，易受损害和感染，成为全身感染的侵入门户。

6. 致病菌侵入部位的皮肤和局部淋巴结，常无炎症性反应，因此很难确定病灶侵入部位或早期发现疾病。

7. 小儿体温调节功能不完善，产热与散热容易失去平衡，体温极易波动。尤其是婴幼儿对高热耐受力差，当体温超过40℃时，可引起惊厥或永久性脑损伤，或遗留严重的后遗症。

8. 因小儿皮肤吸收能力较强，涂抹外用药时易引起中毒。

9. 尿、便、呕吐物的刺激可引起小儿各种皮炎，甚至败血症。

第四节 小儿皮肤的检查特点

1. 问诊 皮肤损害出现的时间、分布、顺序，主要症状及伴随症状，出汗、皮肤损害与饮食的关系等。

2. 望诊

(1) 颜色

① 充血：小儿全身充血见于猩红热；颈部充血见于肺炎、流感等。

② 苍白：全身苍白提示血液容量不足，或血红蛋白含量降低。

③ 紫绀：全身紫绀提示血液循环障碍，表示心肺功能不全。

④ 黄疸：见于新生儿生理性黄疸、先天性胆管闭塞、肝原性黄疸、血原性黄疸等。

(2) 异常改变

① 头皮静脉明显可见者，见于佝偻病。